

幽霊からゾンビへ 現代ホラー映画の流れ

日本学術会議「恐怖を哲学する—フィアー、ホラー、テラー」

2017年12月9日

石田美紀(新潟大学)

Smombie = Smartphone + Zombie

ゾンビとは私のことだ。

ゾンビ映画の製作本数の増加

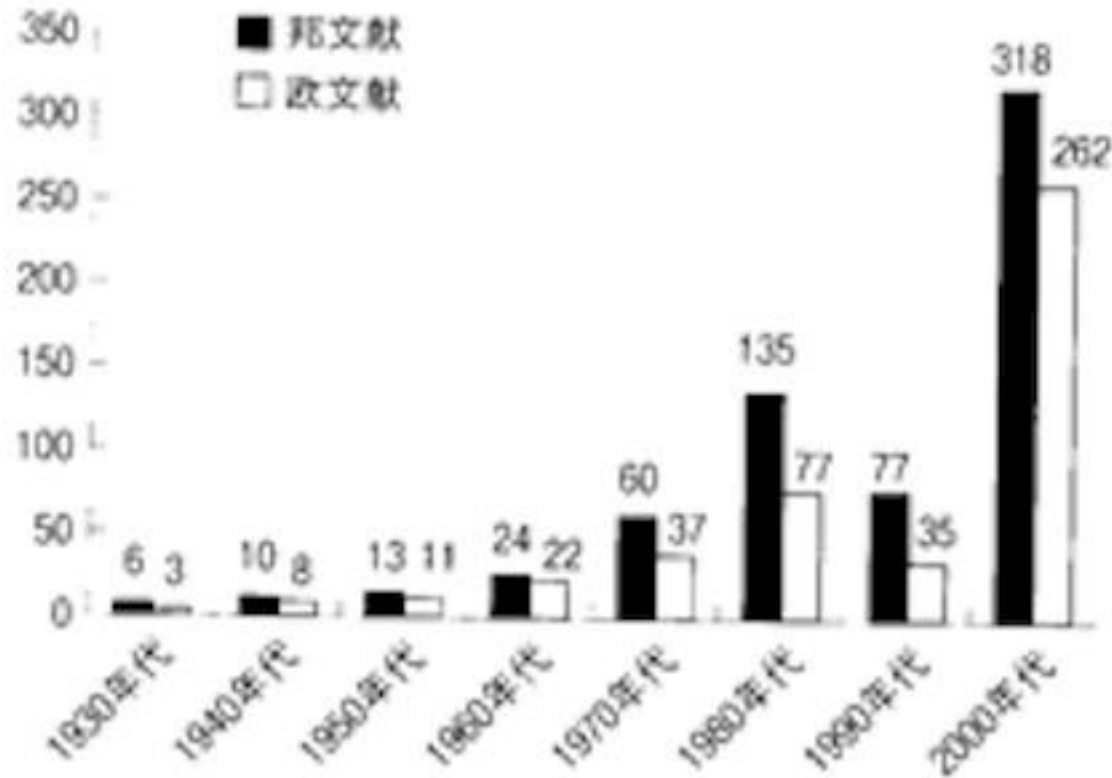


図 3-1 ゾンビ映画の本数の年代別推移

最初のゾンビ映画

ヴィクター・ハルペイン監督
『ホワイト・ゾンビ(恐怖城)』(1932)

1930年代初頭のハリウッド映画
におけるモンスター映画の流行

ドラキュラ

トッド・ブラウニング監督
『魔人ドラキュラ』(1931)

フランケンシュタイン

ジェイムズ・ホエール 監督
『フランケンシュタイン』(1931)

狼男

ジョージ・ワグナー監督
『狼男』(1941)

固有名詞を持ったモンスターたち

藤子不二雄の同名マンガを原作とするアニメ『怪物くん』(1968～69、1980～1982)のキャラクター紹介表

1990年代後半から2000年代初頭 「Jホラー」の女性幽霊たち

山村貞子『リング』シリーズ(1997～)

佐伯伽椰子『呪怨』シリーズ
(1999～)

ゾンビ
固有名を持たない
非力なモブ・キャラクター

ヴィクター・ヘルパイン監督 『ホワイト・ゾンビ(恐怖城)』(1932)

- ハイチの農園で働かされる
黒人労働者
- 使役する白人(ドラキュラ役
者のベラ・ルゴシが演じる)
- ブードゥー教
- アメリカによるハイチ占領
(1915～1934)

虐げられた他者
=ゾンビ

ジョージ・A・ロメロ監督

『ナイト・オブ・ザ・リビングデッド』(1968)

・最初に登場するのは、白人男性のゾンビ

・黒人がゾンビに間違えられて射殺されてしまう

人間とゾンビに、
確たる境目などない

ジョージ・A・ロメロ監督 『ゾンビ』(1978)

ゾンビもショッピング・モールが好き。

・消費空間の居心地の良さ

・死後もなお、資本主義に縛られたままの私たち

**ゾンビは、主体としての意識を失ってからも
生き続ける。**

人と人でないものの境界にある存在。

**そのため殺害しても
殺人罪には問われない。**

ジョルジョ・アガンベン(1942～)とゾンビ

「ホモ・サケル」

高桑和己他訳『ホモ・サケル—主権権力と剥き出しの生』以文社、2007年、原著刊行は1995年。

「回教徒(ムーゼルマン)」「生けるしかばね」「お前たちもいずれこうなるのだと示すもの」

上村忠男他訳『アウシュヴィッツの残りもの—アルシーヴと証人』、月曜社、2001年、51—52、原著刊行は1998年。

福田安佐子「ゾンビにおけるセクシャリティ——ポストヒューマニズムとの関連から——」表象文化論学会、2014年11月8日、新潟大学。

ゾンビとアクション

『バイオハザード』シリーズ(1996～ CAPCOM)

生物兵器の開発中に事故が起き、ひとつの街の住人がゾンビ化してしまう

→ 大容量のデータが処理できる
PlayStation(1994)用ソフトとして発売。発売当初は「映画的なゲーム」としても評価された。

→ しかし、映画とは異なる映像のつなぎ方、アクション性の高さで、プレイヤーを楽しませる。

→ 走り、跳躍するクリーチャーが登場

走るゾンビとゾンビ・ルネサンス

ポール・W・S・アンダーソン監督『バイオハザード』(2002)

ザック・スナイダー監督『ドーン・オブ・ザ・デッド』(2002)

ダニー・ボイル監督『28日後・・・』(2002)

ダニー・ボイル監督『28日後』(2002)

生物兵器開発中の事故の
取返しのつかなさ＝ゲーム
『バイオハザード』シリーズ
との近接性

怒る(全力疾走し、著しい
身体能力を見せるゾンビた
ち)

ヒーローとしてのゾンビ

怒りという最後の砦

参考文献

アガンベン、ジョルジョ、上村忠男他訳(2001)『アウシュヴィッツの残りもの—アルシーヴと証人』、月曜社。

アガンベン、ジョルジョ、高桑和己他訳(2007)『ホモ・サケルー—主権権力と剥き出しの生』以文社。

伊東美和(2003)『ゾンビ映画大事典』洋泉社。

岡本健(2017)『ゾンビ学』人文書院。

藤田直哉(2013)「新世紀ゾンビ論 あるいはHalf-Life(半減期)」限界研『ポストヒューマニティーズ—伊藤計劃以後のSF』南雲堂、169—213。

福田安佐子(2014)「ゾンビにおけるセクシャリティ——ポストヒューマニズムとの関連から——」表象文化論学会

福田安佐子(2016)「ゾンビ映画史再考」『人間・環境学』25号、55—68。

福田安佐子(2017)「ゾンビはいかに眼差すか」『ディアファネース芸術と思想』4号、71—94。